

いたのだが、それが引き續いて孔口を閉ざされたまゝに保存せられて、千九百年の偶然の發見となつたのである、以來八年誰も之を研究せず、従がつて貴重なものであることも知られずに過ぎて、終に自分の手に歸したのは、何たる幸運であつたらうか、自分は今之が我々の手中に落ちたからその價值を誇張するのではない、一體支那では昔の文書の類は極めて乏しいので、歐羅巴などで之が少いのは無論のことである、それで從來支那の研究については、専ら書籍にたよるより外はなかつたのである、然るに今や支那學者は歐羅巴の歴史家がやつて居ると同様に、文書、記録を土臺にして研究することが出来るに至つたのである、尙ほ此洞の中には以上の外に、絹や麻の上にかいた繪がある、此等は從來ルーブルの博物館に藏せられた拙いものを壓して、壁頭に陳列せらるゝことゝ思ふ、最後に十世紀及び八世紀の板本は、かのグーテンベルグにあるものよりも、五乃至七世紀以前のもので實に世界に於ける最古のものと云はねばならぬ。

千九百八年五月にこの研究を終つて一行は敦煌を東に向つて出發し、十月の始めに鄭州から汽車に乗つて北京についた、千年ぶりに世界の光明に接した此貴重な發掘物のかず／＼は、ヌーエット氏等と共に年の終りに故國を後にして、遠く海上を巴里に去つた、今はそれ／＼彼の地の人に、すぎし昔を語つて居るといふことである、ペリオ氏は一旦東京トシキに行つて、更に北京ピブリテック・ナショナルに來り、國民圖書館の爲に三萬冊の書籍を購ふて、千九百九年十月二十四日巴里に歸つた、これ迄度々企てられた探檢隊中では、最も成功したものといはねばならぬ。

去年日本を騒がせたのは此中の數冊の寫しである。これ丈けでも東洋史上に大なる貢獻を爲すことが出來た、氏が選り集めた五六千卷からは、どんな事實が明らかにせらるゝであらうか、學問の研究などは何處の國人がやつて